

淡彩色+フッ素光触媒で遮熱

ピアレックス・テクノロジーズ

遮熱塗料の遮熱性能劣化の要因として汚れの付着、積層が問題視されている。特に都市部で発生する煤煙、油汚れは熱吸収を高めるばかりか、しつこい汚れとして積層して、遮熱性能、美観ともに劣化させる。

こうした問題に対しピアレックス・テクノロジーズは、淡色系着色塗料+光触媒フッ素系塗料「ピュアコート」の組み合わせによる遮熱効果の性能劣

化抑制を提案、採用が広がっている。

同仕様は元々日射反射の高い淡彩系の塗装で、汚れの付着・積層を防ぐことで遮熱性能を持続させるというアプローチ。それ自体が高い親水性を持つフッ素樹脂・ナフィオンを塗料樹脂としているため極めて高い防汚性能を発揮、汚れによる性能劣化を抑制する。加えてフッ素樹脂の超耐候性により、ベース着色塗料の顔料劣化を抑止、塗膜の長期耐久性に寄与する。

遮熱グレードの塗料を用いずとも充分かつ長期の遮熱性能が得られるため採用事例が増加。また屋上シート防水の遮熱トップコートとしても期待。